

2025/11/13

「図書館でのよりよい医療情報提供のあり方を考える2025」

第2部「結ぶ」事業 実施報告会

2024年度

## 国立がん研究センターがん情報ギフト「結ぶ」事業 「家族ががんになったとき、子どもは？」

社会医療法人厚生会 中部国際医療センター 患者支援センター  
宇津山 志穂



### ■ はじめに

#### 社会医療法人厚生会 中部国際医療センター

岐阜県美濃加茂市

2022/01 新築移転開院

がん診療連携拠点病院 地域医療支援病院

病床数 502床

診療科 35科



#### 近隣の図書館

美濃加茂市・可児市など2市8町村

人口約20万人の地域に14館



### ■ 目的

- がんは身近な病気として関心を持っていただく

- 家族ががんになった時の子どもの反応や  
子どもへの告知について情報発信する

- がん診療連携拠点病院が地域に出かけて開催することで、  
病院やがん相談支援センターの広報する



### ■ 実施機関

#### ■ 実施機関

中部国際医療センターがん相談支援センター



#### ■ 共同実施機関

美濃加茂市東図書館

美濃加茂市中央図書館



#### ■ 協力機関

NPO法人Hope Tree

美濃加茂市健康こども部健康課

可児市立図書館

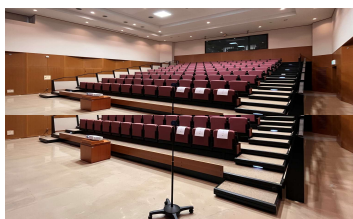


## ■ 実施内容

- 共同実施機関と協力機関、  
計3カ所の図書館に資料や書籍の展示
- 共同実施機関にて講演会を開催

## ■ 実施時期

- 2025/03 AYA WEEKの期間



## ■ 講演会の企画

- がんになった親とその子どもの支援団体  
NPO法人Hope Treeから  
講師派遣や資料提供の協力を得る
- 同日に岐阜市内で開催された  
AYA WEEK 2025 GIFUの会場にライブ配信  
先方の会場の参加者も視聴可能



## ■ 広報

- 実施機関・共同実施機関、  
保健センター等の公的機関にチラシを設置
- 近隣の医療・福祉機関に郵送
- 協力機関を通じて  
教育委員会・民生委員・社会福祉協議会へ  
チラシを配布
- 美濃加茂市の広報紙の  
イベント案内ページに掲載

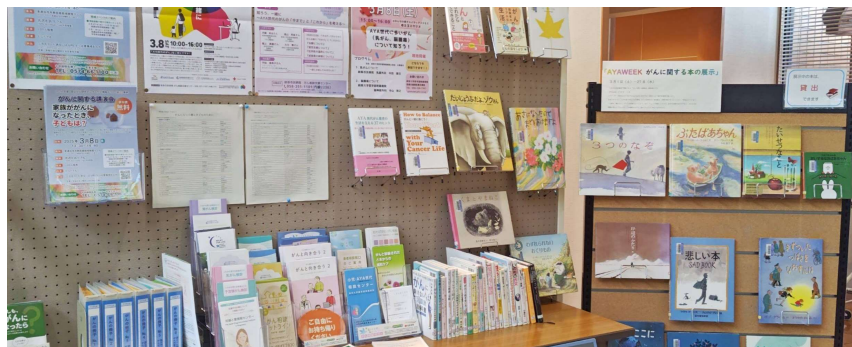


## 展示イベント



共同実施機関：美濃加茂市東図書館

## 展示イベント



共同実施機関：美濃加茂市中央図書館

## 展示イベント



協力機関：可児市立図書館

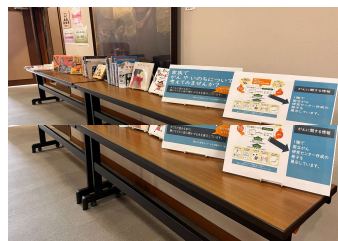
## 講演会

参加者 34人 ライブ配信会場にて5人+α

居住地 美濃加茂市16人、可児市7人、加茂郡3人など

### 立場

一般住民	26人
医療従事者	3人
行政関係者	2人
がんピアサポーター	1人
その他	2人



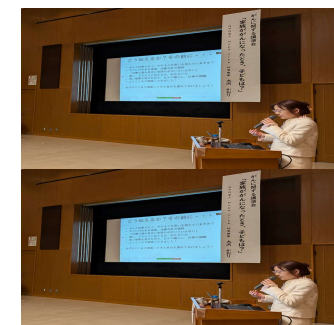
## 講演会

2025/03/08(土)

講師：NPO法人Hope Tree代表理事 大沢かおりさん

### 講演内容

- 子どもの年代別の反応と  
それに対する対応
- 子どもに告知するときのポイント  
伝える意味
- 日常の中で子どもを支える方法



## 講演会

アンケート回答者 32人

Q : **本日知った内容**について、誰かに**伝えたい**と思いますか？

**とても伝えたい 6人 / 伝えたい 17人**

Q : 会場の図書館に**がん情報ギフト**が置かれていることを  
知っていましたか？ **知らなかったが、今後利用してみたい 25人**

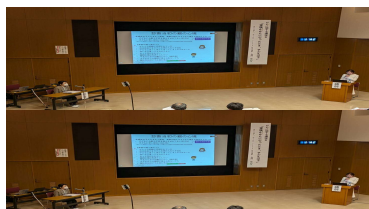
「共感できるところがあった」

「心配してしまうという意味で

(子どもに)伝えていなかったが…」

「しっかり話す時間を作ろうと思う」

「これから自分の時の参考にしたい」



## ■ 次年度へ継続

### ■ **AYA WEEK期間に合わせた関連展示**

2023年度まで図書館1カ所

⇒今回の展示をきっかけに2025年度は図書館3カ所

### ■ **がん相談支援センターの広報**

協力機関である美濃加茂市健康課がチラシの設置や配布を検討

### ■ **購入書籍や講演資料の活用**

中部国際医療センター患者図書館に購入書籍を所蔵

子どもをもつ がん患者に講演会資料を提供

**がんについて、正確な情報の提供や地域との連携を継続**